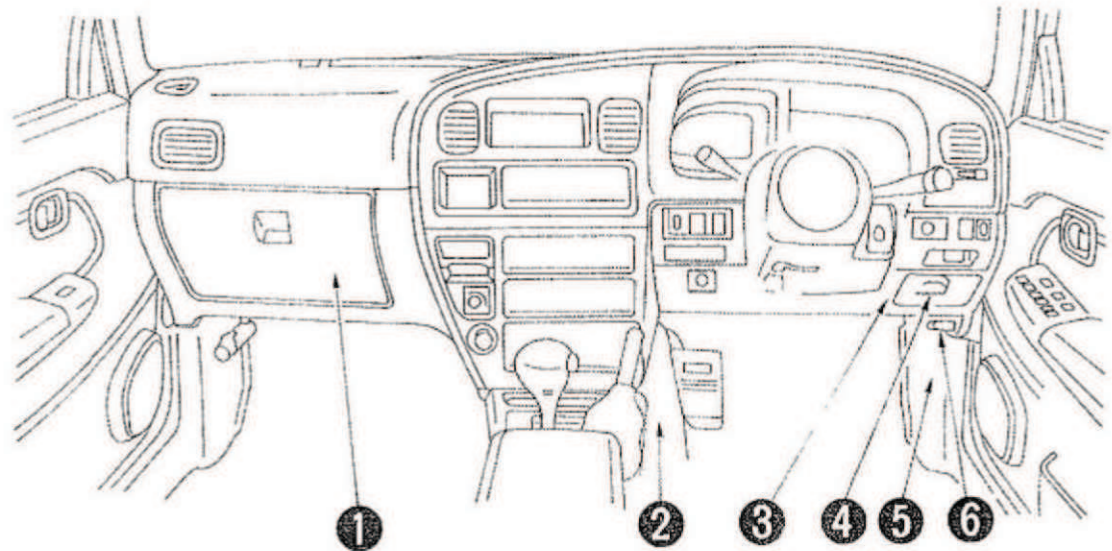


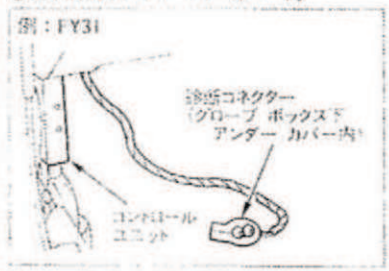
ECCCS

〔自己診断篇〕

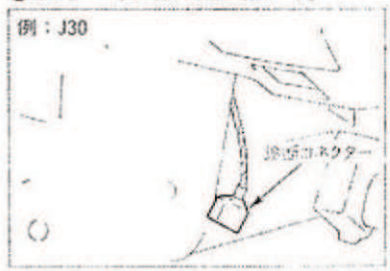
〈診断用コネクター配置図〉



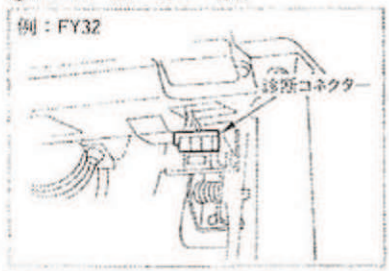
① 助手席側インスト ロア カバー内



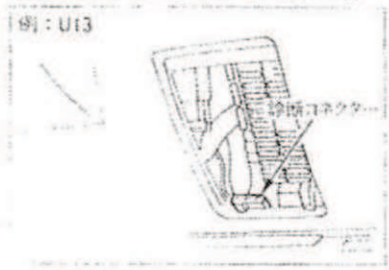
② センター インスト ロア カバー内



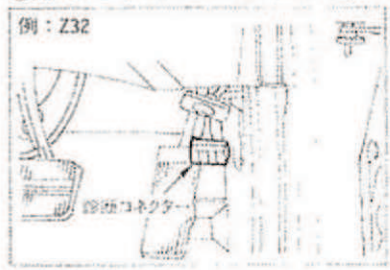
③ インスト ロア カバー右側



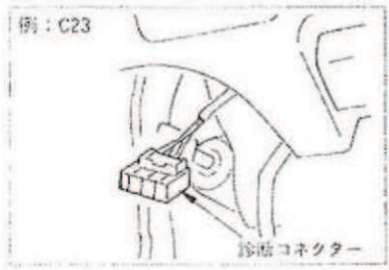
④ ヒューズ ボックス内&ヒューズ ボックス裏



⑤ 右ダッシュ サイド ロア フィニッシャー内



⑥ インスト ロア ハネル (フード オープナー横)



《自己診断タイプ&診断コネクター位置一覧》

車名	基本型式	年式	自己診断タイプ	診断コネクター位置	車名	基本型式	年式	自己診断タイプ	診断コネクター位置	
プレジデント	H252	82/11~	A	—	プレーリー	M11	90/9~	C	①	
	JG50	90/10~	C	①	ブルーバード	U12	87/9~	B	—	
	PG50	92/2~		①			89/10~	②		
インフィニティ	G50	89/10~	①	U13		91/10~	①			
シーマ	FY31	88/1~	B	—	U14	96/1~	④			
		89/8~	①	プリメーラ	P10	90/2~	④			
	FY32	91/8~	④		P11	95/9~	④			
	FY33	96/5~	C	④	プレセア	R10	90/6~	⑤		
J・フェリー	JY32	92/6~	④	アベニール	R11	95/1~	④			
レバード	F31	86/2~	B	—	サニー	B12	(E15ET)	86/8~	A	—
	JY33	96/3~	C	④			(CA16DE)	86/8~	B	—
セドリック グロリア	Y31	87/6~	B	—	(GA15E)		87/9~	—		
		89/6~	①	B13	90/1~	①				
	Y32	91/6~	C	③	B14	94/1~	C	④		
マキシマ	J30	88/10~	B	—	ラシーン	R814	94/12~	④		
		91/8~	C	②	バルサー	N13	(CA16DE)	86/5~	B	—
フェアレディZ	Z31	83/9~	A	—			(GA15E)	88/4~	—	
Z32	86/10~	B	—	N14		90/8~	④			
	89/7~	C	⑤	N15	95/1~	④				
ローレル	C32	84/10~	A	—	ウインクロード	Y10	96/5~	C	②	
		86/10~	B	—	カリフォルニア	Y10	95/6~	④		
	C33	88/12~	—	AD MAX	Y10	95/5~	⑤			
	91/1~	⑤	マーチ	K10	(MA10ET)	85/2~	A	—		
C34	93/1~	C			(MA09ERT)	88/8~	B	—		
ステージア	WC34	96/9~	④	K11	92/1~	C	⑤			
スカイライン	R31	85/8~	B	—	テラノ	YD21	87/8~	B	—	
	R32	89/5~	C	④	R50	96/8~	⑤			
	R33	93/8~		⑥	レグラス	JR50	95/9~	C	⑥	
セフィーロ	A31	88/9~	B	—	サファリ	Y50	91/9~	⑤		
		90/8~	⑤	パネットラルコ	GC22	86/5~	B	—		
クルー	K30	94/1~	⑤	パネットセラテ	C23	91/6~	C	⑥		
		⑤	シルビア	S13	88/5~	B	—			
91/1~	⑥	S14		93/10~	C	⑥				
ラルゴ	W30	93/5~	⑥	キャラバン ホーミー	E24	88/10~	B	—		
		95/8~	C	⑥						

《コード番号一覧》

タイプC (平成元年以降採用されたタイプ ・S13とM11(90/9~95/7)はLEDで表示)

警告灯の種類

エンジン警告灯	排気温度警告灯

操作要領	ランプ表示
キー-SWを“ON”にする。 (エンジンは始動しない)	点灯
診断コネクタ“CHK”と“IGN”端子を約2秒間ショートし、その後オープンにする。 (診断コネクタ)	異常項目番号の表示
<p>※診断用コネクタ配置図参照</p>	
警告灯の点滅を見て、コードを読み取り、「コード番号一覧」と照合する。	異常項目番号の表示

※コード番号“34”の表示例

※100番台はA/Tの自己診断表示

・コード番号“112”の表示例

※空燃比フィードバックの点検

・自己診断実施中に、エンジンを始動し、完全暖機後2,000rpm一定にする。 ※10秒間に5回以上点滅すること。	点滅状態を確認
---	---------

※修理後は記憶消去し、再度自己診断を行うこと。
 ※記憶消去は、自己診断中に診断コネクタの“CHK”と“IGN”端子を約2秒間ショートし、その後オープンにすればよい。(ランプが連続点灯する)

コード	診断項目	備考
11	クランク角センサー信号系統	
	PHASEセンサー信号系統	VQエンジン
12	エアフロメーター信号系統	
13	水温(壁温)センサー信号系統	
14	車速センサー信号系統	
15	空燃比学習制御系統	
16	第2スロットルセンサー通信系統	
	モータースロットルSW信号系統	FY33(VH)・JY33(VQ・DET)
17	TCS/ABS・CU系統	
18	大気圧センサー信号系統	
21	点火信号系統	
22	フューエルポンプ信号系統	
23	スロットルSW信号系統	
24	ニュートラルSW信号系統	
25	アイドル回転数制御系統	
26	過給圧センサー信号系統	
28	オーバーヒート	
	A/C・SW信号系統	
31	CPU機能系統	YD21(VG30)
32	キー-SW、スタート信号系統	
	O ₂ センサー信号系統(右)	FY33(VHエンジン)
33	O ₂ センサー信号系統(左)	H252
34	ノックセンサー信号系統	
	O ₂ センサー信号系統(右)	H252
	燃温センサー信号系統	Z31
41	スロットルセンサー開度信号系統	
	吸気温センサー信号系統	C33(CA18i)・R32(CA18i)・GT-R) R33(GT-R)・M11(KA24)
42	燃温センサー信号系統	Z32
	(第1)スロットルセンサー信号系統	TCS付
	スロットルセンサー信号系統	
43	ブレンジャーセンサー信号系統	Z31(RB20DET)・R31(RB20DET) F31(VG20ET)・GC22・PU11 C32(RB20DET・VG20ET)
	バッテリー電圧系統	K10(MA10ET)
44	異常ナン	
	ABS・TCS通信系統	FY33(VHエンジン)
46	(第2)スロットルセンサー信号系統	
	スロットルモーター信号系統	FY33(VH)・JY33(VQ・DET)
47	POSセンサー信号系統	VQエンジン
51	インジェクター信号系統	
53	O ₂ センサー信号系統(左)	FY33(VH)
54	A/T通信系統	
55	異常ナン	
82	REFセンサー信号系統	VQエンジン
84	A/T・C/U系統	FY33(VHエンジン)
111	インヒビターSW系統	〃
112	出力軸回転センサー系統	〃
113	A/T1速系統	〃
114	A/T2速系統	〃
115	A/T3速系統	〃
116	A/T4速系統	〃
118	シフトソレノイドA系統	〃
121	シフトソレノイドB系統	〃
123	オーバーランクラッチソレノイド系統	〃
124	ロックアップソレノイド系統	〃
125	ライン圧ソレノイド系統	〃
126	A/Tスロットルセンサー系統	〃
127	エンジン回転数入力系統	〃
128	油温センサー系統	〃